

## つくば学園ロータリークラブ



TSUKUBA GAKUEN ROTARY CLUB DISTRICT 2820 R.I.

It is the 25th year since 1986

## 8月5日(木) 例会報告



会長挨拶をする川崎会長

## 川崎会長挨拶

先月、つくばシティーRCとつくばサンライズRCの表敬訪問に行っていました。過日の地区大会に於きまして山崎ガバナーが、会員数が一番安定していますのがつくばシティーRCだとおっしゃっていました。つくばシティーRCは、どうして会員数が安定しているのかに興味をもって訪問してまいりました。

現在、つくばシティーRCの会員数は47名で、その内女性会員は8名です。ピーク時の会員数は53名で、ここ数年退会者が出ていないそうです。例会に参加した感想は、女性会員が多いためか、やわらかい雰囲気を感じました。最終例会は夜行っておられます。その他にも地区の8クラブが最終例会を夜行っています。

ニコニコBOXへの参加は、出席者35名中23名で、その内14名に川崎会長と皆葉幹事へのお礼を書きいただきました。非常に感動いたしました。女性会員がいるため、細部まで気配りのいい届いた例会でした。つくばシティーRCの会長、幹事さんが当クラブへ訪問されたときにこの様な気配りが出来なかったことが残念です。われわれの親クラブである土浦RCからの訪問があった場合、どれくらいの気配りが出来るでしょうか？当クラブは侍クラブだと改めて感じました。

つくばサンライズRCは朝7時半から例会が始まり、22名の会員の内女性が5名いらっしゃいます。また、22名の会員の内10名が今年の3月に入会した会員です。新入会員が多いクラブですので、今後も何とか力になりたいと感じました。

10数年ぶりに他クラブへの訪問いたしましたので、例会の雰囲気の違い等を久々に感しました。

今年度つくば学園RCは25周年です。今年度は7月1日に始まり6月30日の例会まで365日間ロータリーへ没頭する年度となります。1年間ご協力をお願いいたします。



幹事報告をする皆葉幹事

## 幹事報告

## 承認事項

1. 9月プログラムの件
2. 慰労会・納涼会決算報告の件
3. 東郷年度会計監査及び川崎年度予算の件
4. 職業奉仕委員会「移動例会」の件
5. 筑波大学留学生後援会入会の件

10口 10,000円で入会 国際奉仕委員会より支出

## 報告事項

1. 外国人留学生懇談会 川崎会長、皆葉幹事出席
2. 薬物乱用防止 募金箱による募金活動

## 2011-12年度国際親善奨学生挨拶



2011-12年度国際親善奨学生の卯城大君にご挨拶をいただきました。卯城大君は、北海道生まれで、小学校4年生からつくばで暮らしております。竹園東中学から土浦第一高等学校へ進学し、現在は国際基督教大学（先日秋篠宮の眞子様も入学された大学です）で、英語学を専攻しています。将来は中学校の英語教員を目指しています。日本語の立場から支えていくことが夢だそうです。留学先はまだ決まっていますが、希望はハワイの大学へ行きたいとのこと。第二言語を習得する研究を希望しています。ハワイは日本人が多く、語学習得がしやすい環境だと考えています。是非とも、志を大きく持って、ご自身の夢をかなえて下さい。



卯城君を紹介する  
飯田国際奉仕委員長



2011-12年度  
国際親善奨学生 卯城大君

## 会員増強月間に因んで



会員増強月間に因んでの  
報告をする石川会員増強委員長

川崎会長は、今年度のクラブ会長方針で会員の退会防止と純増2名を掲げております。現在のところ今年度の会員の純増数は3名です。会員増強委員長としての責任でも会員を増やしたいと強く思っております。不景気の中、仕事が忙しい中で、ロータリー活動続けるのは大変と思いますが、何とか辞めずに楽しく続けることが会員増強の一因であると思います。私（石川会員増強委員長）の学校では、転退数の少なさは県内でも上位であります。その要因は辞めさせないように努力しているからです。

川崎会長年度では夜例会の検討もしているようですが、愉しむというのもロータリーの活動の一つであると思っております。

どうぞ1年間、会員の皆様方のご協力をよろしくおねがいいたします。

## 10月移動例会案内



10月移動例会の説明をする  
増山職業奉仕委員長

本年度職業奉仕委員会は、例年の5倍の予算をいただいております。当委員会では、10月移動例会として、プログラム委員会と合同で、ついに400mを超えた東京スカイツリーを見学する移動例会を10月21日に企画いたしました。

現在企画している行程では、まず浅草で日本の伝統文芸である芸鼓さん遊びの手ほどきを受けていただきます。その後東京スカイツリーを遠くからではありますが、見学をしていただきます。そして宮本卯之助商店におきまして、800種類の太鼓記念館の見学いたします。最後に飯田屋のどじょう料理を堪能するという企画です。ちなみに飯田屋さんの女将さんは、石井会員の同級生とのこと。

会員の皆様には、振るってのご参加、よろしくお願い致します。

## 京都山城ロータリークラブ 会長挨拶



京都山城ロータリークラブ2010-2011年度会長の井川正紘会長様より、ご挨拶を頂戴いたしました。全文を掲載させていただきます。井川会長、メッセージありがとうございます。

### つくば学園ロータリークラブの皆さん

京都山城ロータリークラブの会長に就任しました井川正紘でございます。

この3月には我がクラブの創立20周年式典に多数のご参加をいただきありがとうございました。おかげさまで大いに盛り上がり思い出に残る式典とすることができました。

新年度を迎え、川崎新会長のもと新たな気持ちでスタートされたことお喜び申し上げます。

先日は新会長のメッセージをいただきありがとうございました。ガバナー公式訪問でご紹介させていただきましたが、ガバナーからのコメントで新しい交流の輪を広げてくださいと励まされました。

メッセージの中で、新線の開通によりますます発展する地域となり、会員増強も順調に進んでいる由お伺いし、羨ましい限りです。我々も8月の会員増強月間にフォーラムを2回開催し増強に努める予定ですが、実績のある貴クラブのノウハウを伝授いただければ幸いです。

当クラブの会長方針として — 更なる飛躍 —

地域に優しいロータリー  
 地域に親しいロータリー  
 地域に役立つロータリー

とし、以下のような奉仕活動をして、参ります。

- ・ 障害者への支援事業：障害者と共に一泊しお世話をする
- ・ 親のない子・親と一緒におられない子への支援：施設「大和の家」訪問
- ・ 地域で地道に活動しておられる奉仕活動の紹介

が主な事業です。

さらに、近隣クラブとの交流（親クラブ城陽ロータリークラブとの合同例会）を図り、そして、貴クラブとの情報交換や新たな交流を通じて、お互いを知り、お互いを高め合えることができればと願っています。今後ともご交流のほどをお願い申し上げます。

創立25周年を迎えられる貴クラブのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝・ご活躍をお祈り申し上げます。



向かって左から福井康裕幹事・井川正紘会長・東洪利交流委員長です。

## RI会長 8月メッセージ



地域を育み、大陸をつなぐ



親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

何人かのロータリアンから、私の会長年度の国際ロータリー(RI)テーマとして「地域を育み、大陸をつなぐ Building Communities - Bridging Continents」という言葉を選んだ理由を尋ねられましたので、説明させていただきたいと思います。

### 二つの目的を同時に満足させる言葉

過去のすべてのテーマを検討した結果、私はロータリアン以外の人々に私たちの目的をひとりで理解してもらえ、ロータリアンの皆さんには会員としての誇りをもってもらえるという、二つの目的を同時に満たすような言葉を探すことに決めました。

そこで私は、ロータリアンとしての情熱、創造力、それに寛大さを言い表す言葉を探しました。ふさわしい言葉を考えるに当たって、ロータリーとはロータリークラブの組織であるとともに奉仕の精神であり、私たちは、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップといった中核となる価値観をほかの人々やほかの組織と共有しなければならない、ということを中心に留めていました。

私は多くの語句を検討しました。その結果、ロータリーの現在の任務を述べ、ロータリアンたちが最善を尽くしている私たちの顕著な業績について述べる4つの単語を選びました。「地域を育み、大陸をつなぐ Building Communities - Bridging Continents」です。

### ロータリーは世界をより良い方向に変え続ける

これら4語が「ロータリアンとはどのような人々で、何をしようとしているか」を適切に言い表していると、皆さんにご同意いただけるよう願っています。私たちはたぐいまれな組織で、事実、世界で最も優れた組織の一つです。私たちは、私たちの大切な地域社会においては精神と資源を築き上げ、世界的には、ポリオ・プラスや国際奉仕プロジェクトの立役者です。

ロータリーは世界を変えてきました。そして、ロータリアンたちはそれをより良い方向に変え続けるでしょう。その方法は単純です。私たちにとっての成功、私たちが成すべきことのすべては、ロータリアンたちが情熱を傾け、ロータリアンたちが何かをするとき、もっとも得意な分野に私たちの最善の努力を集中すること、それが「地域を育み、大陸をつなぐ Building Communities - Bridging Continents」なのです。



2010-11年度RI会長  
レイ・クリンギンスミス

RAYKLINGINSMITH  
PRESIDENT, ROTARY  
INTERNATIONAL



# 8月5日 会場スナップ



お客様を紹介する菅原親睦委員長



役員の皆様、本日もご苦労様です



ゆとりある設営のSAAの皆様

以下、本日の例会に御出席いただきました皆様のスナップです。本日も御出席ありがとうございます



## 8月5日 にこにこBOX



石井健三	本日は55歳の誕生日です。今日のクラブ例会は私を祝ってくださるような気がして、嬉しく思います。
石川英昭	家内の誕生日、ありがとうございます。まさに本日が誕生日であります。ロータリーに入って良かったなと感じています。今夜祝ってあげたいと思っておりますが、小生夜は不在となっておりますので、気持ちだけ持っていくます。長い付き合いのものですから！
井田充夫	7月30日に、石井プログラム副委員長、増山職業奉仕委員長の下見で、10月21日(木)に「浅草とスカイツリー」の企画が出来ました。楽しみにして下さい。
大木康毅	妻の誕生日ということですが、本人は50を過ぎてからは、誕生日がうれしくないようですね。忘れると怒りますが……
齊藤修一	先般の次女の告別式に際しては、お忙しい中ご参列を頂きありがとうございました。心の整理には時間が掛かりますが、一日でも早く平常に戻ることが娘への供養と考えております。多くの皆様のご厚意に深く感謝申し上げます。
東郷治久	本日は本当に久しぶりに創立会員の布川会員にお会いしました。何年ぶりかのご出席でしょうか？ 少なくとも私の会長年度には一度もお会いしていません。一時、体調を崩されたと聞いておりましたので、心配しておりましたが、お元気なお姿を見て安心致しました。
布川博	ご無沙汰して申し訳ありません。何年かぶりで出席させていただきました。幽霊ではありません。
古本捷治	先月二人分のバースデープレゼントありがとうございます。まだまだ、喜の字迄は遠いです。
吉岡昭文	川崎会長、頑張ってください。



7月のニコニコ大賞は、お二人の方が受賞されました。

東郷治久会員

佐藤裕光会員

おめでとうございます。

本日の合計

¥88,000-

本年度累計

¥183,000-



## 8月5日 奥様誕生祝・結婚祝い

# おめでとうございます

### 奥 様 誕 生 祝



5日 石川 桂子 様  
 15日 大木 真由美様  
 17日 細田 昌子 様  
 18日 大堀 優子 様  
 19日 高柳 美代子様

## 国際親善奨学生 近況報告

2008-09年度国際親善奨学生の牧田英君から近況報告のメールが届きましたので御報告いたします。

ご無沙汰しております。日本はとても暑い日が続いていますが、お元気でしょうか。ようやく留学生活も残り半年となり、気持ちを引き締めて最善を尽くしていきたいと思っております。

最後の半年は、比較的時間がつくれるため、現地のロータリークラブでのスピーチとローターアクトを含むボランティアに少しでも多く参加していく予定です。

そして何より、佐藤直前幹事をはじめ、家族のように接していただいているカウンセラーのマリーさんと彼女のご家族、そして日本と豪州のロータリアンの方に改めて大変感謝しております。

12月に最後のレポートを提出すると同時に帰国しますが、その際、お会いできる日を楽しみにしております。

今後とも宜しくお願い致します。

## 出席率報告 8月5日(木) 例会

# 出席率72%以上 無届欠席ゼロを目指して

会員数	出席数	欠席数	内無届欠席数	出席免除	メイク・ゲスト	出席率
66名	50名	16名	3名	2名	1名	79.68%

無届欠席撲滅に向けて、  
ご協力宜しくお願い致します。



報告 高野委員長

## プログラム予告 8月 会員増強・拡大月間

- 8月12日 新入会員卓話  
「篠崎忠志会員、中野勝会員」
- 8月19日 職業奉仕報告  
「鈴木敏雄会員、上野修会員」  
◇会員誕生祝
- 8月26日 2009-2010年度 決算・監査報告  
2010-2011年度 予算（案）について  
各委員会事業計画



### 4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ホームページもご覧下さい  
<http://www.46gama.com/>

### 編集後記

(クラブ会報委員長：鯨井)

●左にも毎回記載している4つのテスト。その由来をご存知ですか？これは70年以上も前の大恐慌のさなか、ハーバート J・テラー氏（ハーブ）によって考案されました。ハーブは行動家で、信仰心が厚く、人望の厚い人物でした。1932年シカゴのジュエル・ティー社の次期社長候補でありましたが、破産寸前であったクラブ・アルミニウム社の再建を依頼されました。ハーブは快くこの難事業を引き受け、危機に瀕した同社に移籍しました。給与はそれまでの8割減となり、なおかつ運営資金として自己資金を6,100ドル投資しました。同社を建て直し、大恐慌化の沈滞ムードを払拭する手段として、社員たちに倫理的価値観の目安となる簡潔な指針を提供するために作成したのが4つのテストです。

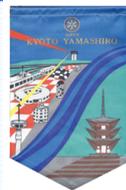
そしてクラブ・アルミニウム社における判断基準・行動指針となっていき、ディーラーや顧客、そして従業員の間にも、同社に対する信頼と好意が生まれ、業績が回復しました。

1942年、当時の国際ロータリー（RI）理事のリチャード・ベナー氏が、ロータリーもこのテストを取り入れるべきだと提言し、RI理事会は、1943年1月にベナー氏の提案を承認し、4つのテストを職業奉仕プログラムの一つの

構成要素としました。もっとも、このテストは、今日では四大奉仕部門のすべてにおける不可欠の要素として認識されています。現代社会において、今一番必要としているものは倫理的誠実さがではないでしょうか？

私もロータリークラブに入会させていただき、早5年目を迎えます。その中で、一番強い印象を受けたのが、この4つのテストの存在でした。文明が発達し、物質的に豊かになった現代社会において、改めて精神的な豊かさが求められる時、この4つのテストを念頭において行動することが求められるのだと思います。

例会日 木曜日 12:30～13:30  
例会場 「オークラフロンティアホテルつくば」  
つくば市吾妻1丁目1364-1



### 友好クラブ

京都山城ロータリークラブ  
(第2650地区)

## つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email:gakuenrc@46gama.com



地域を育み、大陸をつなぐ